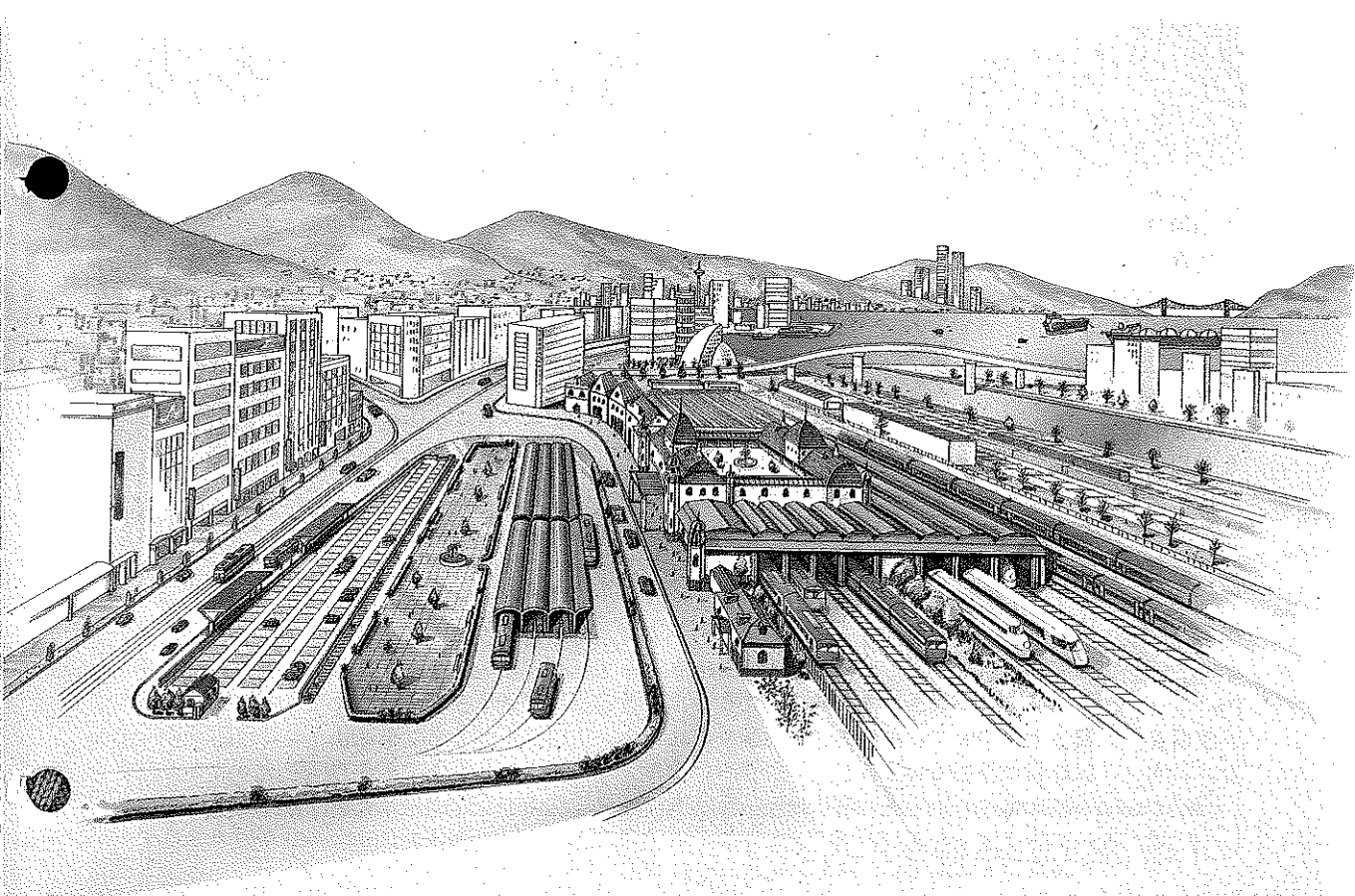




社団法人 長崎青年協会

●本年度スローガン 明日への想像力と独創性 らして共生

長崎駅前未来イメージ図

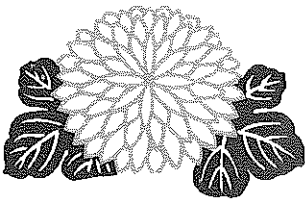


社団法人

長崎青年協会憲章

我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もって地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

11



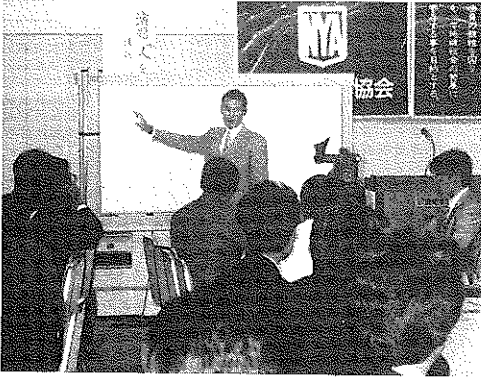
発行/長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 船越 正治
編集/広報委員会
広報委員長 城谷富好

●創立/昭和44年3月1日 ●社団法人設立/昭和59年3月23日

10月定例会開催

日時 10月21日
於 ホテルニュー長崎

10月21日、ホテルニュー長崎に於いて10月例会が開催されました。



会長あいさつ

10月は、青年協会にとって大きな柱である『みんなで盛り上げよう長崎くんち』事業と『ネットワーク市民の会』がありました。設営、運営では、会員の皆様のおかげで大成功を収めました。

11月は、もうひとつの柱であります『みんなで築こうきれいな長崎』文化財清掃が行われます。そして第2回目の青少年育成事業が同時に行われます。この事業にも皆様の協力が必要ですのでよろしくお願い致します。

先日、渡辺座長を軸に『青年協会を語る会』という会議が行われました。これからの青年協会はどうかあるべきか、話し合っています。

講師講演

鶴鳴女子高校バスケット部監督 山崎純男氏より、『人を動かす』というテーマで講演が行われました。自分の指導者としての歩みを経験を交え、分かりやすく、説得力のある語り口でお話しいただきました。コーチの条件としてのお話は青年協会の会員に経営者、上司としてのあるべき姿をオーバーラップさせて頂きました。チームワークについてのお話は仕事をする上での対人関係に繋がるようなお話で非常に興味深い講演でした。

◎役員報告

事業担当 おくんちチケット回収について
事務局 青年協会を語る会、選挙管理委員会メンバー 渡辺事務局長、板倉君、岡村君、梁瀬君
会長立候補者受付、補正予算について

◎委員会報告

特別事業 おくんちお疲れさまでした。
事業 11月3日、文化財清掃&ウォークラリークイズ「大好き長崎なるほどセミナー」
企画 ベイフェスタイン長崎'92のお礼、11月13日 PM6:30 商工会議所に於いて『21世紀街づくりトップフォーラム』開催について各委員会の参加をお願いします。
会員開発 新人開発キャンペーンの協力お願い
総務 湯藤君の結婚祝い

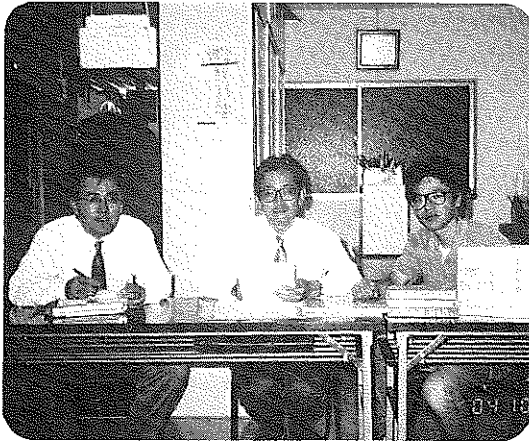
「青年協会を語る会」 発会



10月13日、渡辺事務局長を座長に「青年協会を語る会」が発会しました。この会は、各委員会から代表者1名が出席し、これからの青年協会の方向性を模索しようという意図で行われております。

未来を語るには、まず現状の問題点、疑問に思っている事を話し合おうという事で、各メンバーより、忌憚のない意見、厳しい意見がビシビシ飛び出し、白熱した議論が続きました。青年協会が行っている種々の事業の内容についての疑問点、又、青年協会の委員会、理事会、新人会員の在り方等、青年協会の本質についてのシビアな話し合いは3時間にも及び、渡辺座長も感心する事しきりでした。今後は、この会で話し合われた事を来年1月の「新年度懇話会」において提言していく予定です。

また、広報誌においても順次皆様に報告していきます。



☆委員会訪問☆

今回は、嵩下恭一君の地域社会委員会を紹介します。本委員会は、前年度からの継続で「甦れ！歴史人物百選」と銘打って長崎にゆかりのある歴史上の人物100人の像を立てようという、壮かつロマンのある事業を考えています。現在、人物の選定中で、約50名の人物がピックアップされていますが、歴史的な事なので、資料の収集、真偽の判断等、非常に苦勞しているようです。しかし、委員会の熱意によって「成せば成る」という意気込みが感じられた、燃える委員会活動でした。

青年協会ルーツ探訪⑦

テーマ 「もちつき大会」
鳥居直記OB（株式会社昭和地建代表取締役）



〔事業開始の経緯〕

今では青年協会の12月恒例の事業となったもちつき大会が始まったのは、昭和49年（第6年度）私が事業委員長をしていたときです。誰の発案か憶えていませんが、地域社会のために何かできることはないかと考えてのことでしたから、青年協会の目的からして自然ななりゆきだったといえるかもしれません。最初の訪問先に老人ホームを選んだのは、お年寄りをすこしでも慰めようと思ったからです。現在はイメージが変わってききましたが、当時の老人ホームのお年寄りには身寄りのない人が多かったのです。

〔もちつき大会当日〕

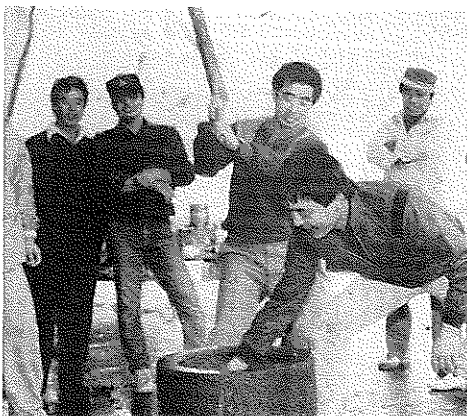
会員の持っているもちつき道具を集めて日見やすらぎ荘を訪問すると、たいへん喜んでくれました。もち米を蒸したり、ついたもちを丸めるのは、やすらぎ荘の中の元気な方がやってくれたので、青年協会員は、もちをつきこねる役割でした。もちをつくのは初めての人がほとんどでつきかたがよくわからず、杵を何本も折りました。まともにつけたのは、池本さん（現OB）と私くらいではなかったでしょうか。つきたてのもちを湯に通しておろし大根で食べるのが、あんなにうまいのを私はこのとき初めて知りました。ついたもちは、他の老人ホームにもお届けしました。

〔感想〕

当時は、会員の数は少なかったのですが、事業にはほとんどの会員がやってきました。お年寄りの方々と一緒に汗をかいてもちをつき上げ、本当に達成感があり、また青年協会会員相互の一体感が盛り上がった気がしたのを、今でもはっきり憶えています。

〔現役の皆さんへ〕

私は青年協会に参加する意義は、友人作りと自己建設にあると思います。このような事業は、何か自分自身に得るところがあり、また自然に仲間もできる貴重な機会です。後輩の皆さんが青年協会の活動に積極的に参加することで、すばらしい青年時代を送られることを期待しています。



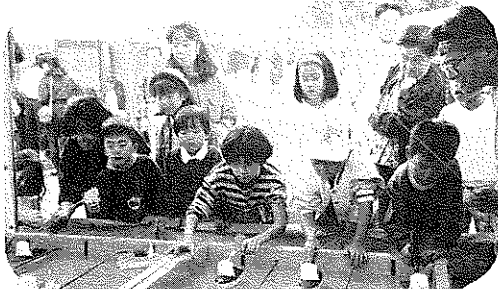
'92 おくんち広場

江戸町公園に於て

去る10月7、8、9日長崎のおくんちになくなくてはならない青年協会の目玉とも言うべき事業「おくんち広場」が催されました。この事業を始めた当初の頃は、おばけ屋敷を目玉として人を集めようとしていたのですが、今やすっかり市民権を得た感のあるこの広場はおばけ屋敷で人を呼ぶというよりもゲームや食べ物コーナーで人を呼んだ感がありました。あるエレベーターで一緒になったおばさん同士の会話の中で、「ちょっと子供を遊ばせようとするので400円〜500円するやろう。そいけん江戸町公園に連れて行って安かゲームで遊ばせたとよ。」と話しているのを耳にしました。またそのゲームコーナーは新ゲームのピューピューヨットレース等で充実を図り他の所にはない独創性のある遊びコーナーであったように思います。

また、(私事になりますが)「江戸屋敷」で仮装して呼び込みをしていると中学生の髪を赤く染めた女の子が寄ってきて「おじさん恥ずかしくない? いくらもらいよ」と言われ、「ウッ……」と詰まりました。後で考えると胸を張って「ボランティア」と言えなかった自分が悔しいー!

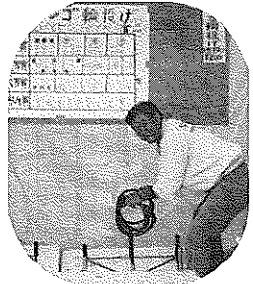
いろいろ楽しいことや、悔しいことを体験した方もいらっしゃるようですが、売上も伸び、なにはともあれ無事、この「おくんち広場」を成功裏に終わることができました。皆様お疲れさまでした。では、「おくんち広場」の写真をお楽しみ下さい。



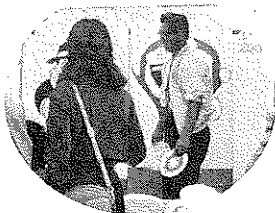
新ゲームの「ピューピューヨットレース」
田中(潤)君は3日間、はまりました。



スーパーダイスの円能寺君。
口上也上手になりました。

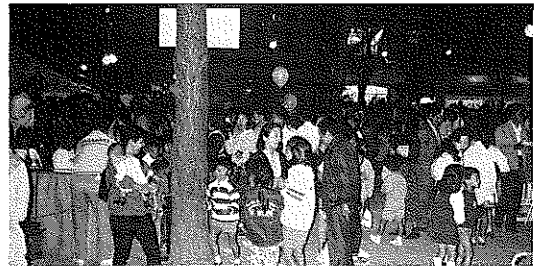


輪投げの松尾浩君。
「はいりそうで
はいらない…わ。」



指先or口先の魔術師
ご存じ「板倉です」
カード合わせ

新人の中川君担当の
フリスビー投げ
結構、難しかった。



夜も大勢の人々で賑わいました。



おでんで頑張りました。
森高君。
「だしがまにあわないヨー」



(注意) この写真は暇な時に撮影しました。決して、田川(俊)君と矢野君は遊んでる訳ではありません。



ビール・ジュースコーナー
岡田君と話している増崎君の視線が心なしか女性の方に……?

’92 おくんち広場”を終えて

特別事業委員会 岩満克弥

10月4日の設営から始まり、10日の撤去迄、延べ7日間。本業も忘れ、一生懸命取り組んでいただいた会員の皆さん、並びに忙しい時間を割いて協力していただいた奥様方のお力により、“’92 おくんち広場”も盛況裏に終了することができました。

今年は、ライトアップをはかり、明るく、くつろいでもらえる空間づくりに取り組みましたが、3日間共夜に入り、足の踏み場もない程の人出の多さに、江戸町公園における“くんち広場”の定着を感じました。

又、会員の皆さんには、各ブースの人員数や、営業時間延長等、さまざまな意見を受け、私共担当委員会も反省し、今後の資料として残していきたいと思えます。

最後に、チケット販売をはじめ、“くんち広場”に御協力をいただいたOB諸兄並びに関係諸団体の皆様に紙面をお借りし厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

おくんち広場を影ながら支えた内助の功

■ 他人の女房は、美しいの巻 ■

おくんち広場で、食べ物コーナーを父ちゃんのためならと懸命に手伝っていただいた奥様方のピンナップの一部を紹介しよう。皆さん才女であり、妖艶であり、可憐であった。又何よりも働き者のカミさん達であった。どれほど我々が助かった事だろうか。本当に心からお礼を申し上げたいと思う。ありがとうございました。

森保博 (副会長) 夫人



大変お疲れ様でした。来年も1人でも多くの人のご参加をお待ちしています。

渡辺秀孝 (事務局長) 夫人



大変楽しいひと時を過ごさせていただきました。来年もよろしく願います。

金田芳裕 (副会長) 夫人



女性群(軍?)も一致団結して、がんばりました。そして大変楽しい3日間でした。

田代博昭 (事業) 夫人



皆様、本当にお疲れ様でした。

田中潤介 (総務) 夫人



うどんもおいしかったし、ビールもおいしかった! お疲れ様でした。

丸尾多佳志 (会員交流) 夫人



初めての参加で、お客さんの多さと会員の方々のご努力にすごく感動しました。

一ノ瀬敦朗 (総務) 夫人



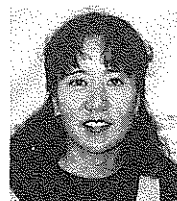
なかなか慣れなくて「あまりお役に立てなかったかな」って気がしています。

吉田正幸 (地域事業) 夫人



来年は、おうどんコーナーで1万杯目標にがんばりましょう!

岩満克弥(特別事業)夫人



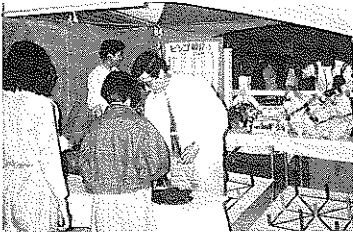
主人の少しでも、役に立てたなら幸いです。本当言うと自分自身は目いっぱい楽しみました。

11月24日 臨時総会のお知らせ

11月24日臨時総会は次年度の会長を選出する大事な選挙があります。ここ数年ですが委任状の数が大変多くなっています。私達、長崎青年協会の会長を私達自身が選ぶ事が大切な事ではないでしょうか！必ず全員出席して会長を決めようではありませんか。それが、「会員の団結」につながる事です。

11月24日は100%臨時総会です。

ネットワーク市民の会より

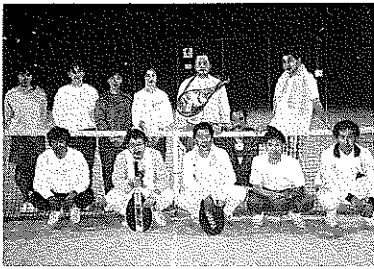


10月17～18日に行われましたベイフェスタイン長崎 '92に、ネットワーク市民の会代表幹事として、青年協会は2ブース（バスケットボール、輪投げ）を担当しました。担当の企画委員会の皆様、大変お疲れ様でした。

お知らせ

**ひとの和 明るい社会
長崎県明るい社会づくり
運動推進大会**
日時：11月21日(土)午後1時（入場無料）
場所：長崎県総合福祉センター5F
（茂里町 3-24）
問い合わせ先：長崎県明社協
☎ 46-8743

●同好会だより● テニス同好会



10月22日(休)、4か月ぶりにテニス同好会を開催しました。まずまずの参加でしたがなかでも初参加の中村(善)御夫妻、合六君、池田君、OBの椋尾さんらに加わり、又一味ちがった同好会となりました。

お誕生おめでとう

岡崎監事に10年ぶりの次女誕生。名前は美紀ちゃんです。奇しくも奥様と同じ9月25日生まれ。おめでとうございます。

おくやみ

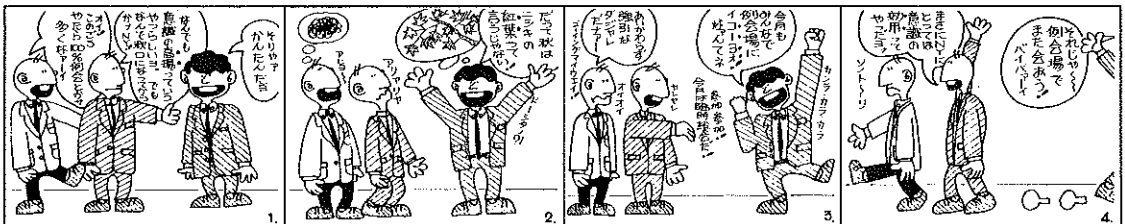
10月2日 OB会員の大石巖氏が亡くなりました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

▶総務委員会からのお知らせ◀ 追加シールの件

12月に第2回目の追加シールを発行いたします。変更がありましたら11月20日までに事務局にご連絡ください。 **20日必着**

NY君

by. OBi
「意識のコミュニケーションについて」



☆長崎駅前未来イメージ図(表紙説明)☆

高速交通網の整備は、我が国の西端にある本県にとって不可欠で、地域の活性化と浮揚に大きな効果をもたらすことが期待されます。そのため、長崎県では県民の長年の願いである九州新幹線長崎ルート^①の早期建設をめざしています。

また、長崎駅前一帯は、長崎を訪れる人々がまず目にする陸の玄関口です。

新幹線も視野に入れて、新駅舎、駅前広場、新パスターミナル、ショッピングモールなどの整備によって、もっと魅力ある街の空間とすることが課題です。